



第 58 代理事長 秦 聡司

まず始めに、この度の大災害に見舞われ、尊い命を亡くされた方々に心より哀悼の意をささげお悔やみ申し上げます。

そして、今尚避難生活を余儀なくされている方々に心よりお見舞いを申し上げます。

さて、この度第 58 代理事長という大任を仰せつかりました、秦聡司でございます。昨年、前阿佐理事長並びに、現役会員の皆様方から御推薦頂いた際には、正直とまどい困惑いたしました。当クラブに入会して経験も浅い私が、この様な伝統と格式ある当クラブの大役が務まるのかと自問自答致しました。しかしこの様な名誉あるご推薦を頂けるのも、会員の皆様方が私に対して、何か期待をお寄せ下さったものと受け止め、今日この壇上に立たせて頂くこととなりました。

いま、我々の業界に限りませんが、原材料の高騰、そしてこの度の大震災による甚大なる影響は今後しばらく続くと考えられます。この局面をいかにして乗り越えるかは、相互関係を強化し、一致団結する以外に無いのではないのでしょうか。

本年度より、定年制延長を終え、新たに OB 会員になられる会員様もおられ、現役会員の減少は避けて通れません。そこで、OB 会員の方々と我々現役会員との関係を強化する策を考えていきたいと思っております。また、新入会員の方々との交流を深めるためにも、新入会員による新入会員のためのサークル活動を推し進めていくことも現在熟考中であります。

さらに、協賛会員の方々とは引き続き懇親を深めてまいりたいと思っております。そういった相互関係を強化していくことが私のテーマであります、「現状打破なる改革」につながることを信じております。

最後になりましたが、まだまだ未熟者でございます。もちろん全力を挙げて任に当たりたいと決心しておりますが、皆様方のご指導、ご支援が無くては何事もつたがなく運びません。皆様方のご協力をお願いいたしまして、簡単ではございますが私の就任の挨拶とさせていただきます。